

体育会研修プログラム・修学支援等フォローアップ体制

体育会研修プログラム

関西大学アスリート約2,400人に対して、スポーツを通じた人間形成のため、各学年にあわせた内容で研修会を実施しています。

新入生に対しては、様々なリスクから自分自身を守るために、コンプライアンス研修会や、充実した学生生活を過ごすための講演会などを実施しています。2年次生では、スポーツとキャリアの関係性を理解し、クラブ活動を通じて社会人基礎力を向上させることやキャリアデザインの必要性を考えます。3年次生では、就職活動の基本的なスケジュールや自己分析の重要性、先輩の体験談を直接聞く事ができます。

また、安全安心に体育会活動を行うために、熱中症対策、落雷・緊急時対応、応急処置、AED、栄養、トレーニングなど様々な講習を実施しています。



体育会学生への修学支援



大学の授業ではレポートを作成する機会が多いため、文書作成能力向上を目的とした講習会を年に複数回開催し、レポート作成のスキルの向上をはかっています。

また、各学期の成績が一定基準を満たしていない学生を対象に修学支援面談を実施しています。さらに必要に応じて、スポーツアドミニストレーターによる「KAISERS Talk」という学生アスリート向けのメンタルサポートも行うなど、支援体制が充実しています。

指導者研修会

安全安心な体育会活動環境の整備を目的として、年に2回、全体育会クラブの監督・コーチを対象に、コンプライアンスや部内のガバナンス、また応急処置等をテーマに様々な講習を行っており、最新の知識・情報について学ぶ機会を設けています。研修会では、各クラブの好事例の紹介も行っており、指導者の見識を拓ける機会となっています。

また、全体育会クラブの顧問・副顧問を対象とした会議(年1回)や、指導者(監督・コーチ)を対象とした会議(年1回)を実施し、大学スポーツや体育会活動について理解を深める機会を設けています。

